

NEOVE

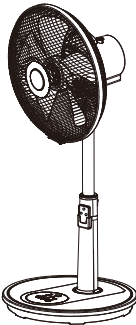
取扱説明書

30cmリビング扇風機

品番 FTS30-WR16

家庭用

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY



もくじ

◎「設計標準使用期間」について	1
◎安全上のご注意	2～3
◎セット内容と各部の名称	4
◎組立て方	5～6
◎使い方	7～9
◎お手入れと保管	10
◎故障かな?と思ったら	11

●製品仕様

◎保証規定	巻末
-------	----

●アフターサービスについて

●ご注意

●保証書

●このたびは弊社製品「FTS30-WR16」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に重要な安全に関する記載がされている本書を必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。「保証書」は大切に保管してください。

付属品



取扱説明書 /
保証書



リモコンホルダー



リモコン

「設計標準使用期間」について

「設計標準使用期間」とは、製造年（月）を始期とし、使用環境、使用条件及び使用頻度について標準的な数値などを基礎に、加速試験、耐久試験などの科学的見地から行われる試験を行って算定された数値に基き、経年劣化による発火・けがなどにより安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期までの期間（年数で表す）です。



[製造年] 2016年

「設計標準使用期間」 約5年（5000時間）

設計標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがありますのでご注意ください。

注1) 設計標準使用期間は保証期間ではありません。

注2) 設計標準使用期間の明確な定義については、経済産業省から出される省令に規定されます。

注3) 本内容は、今後の審議によって変わる可能性があります。

標準使用条件

日本工業規格 JIS C9921-1 及び
(社) 日本電機工業会自主基準 HD-116-3 による



環境条件	電圧	100 V	製品の定格電圧による
	周波数	50 Hz及び/ 又は60 Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取扱説明書・据付説明書による
負荷条件		定格負荷 (風速)	製品の取扱説明書による
想定時間など	運転時間	8h/日	
	運転回数	5回/日	
	運転日数	110日/年	
	スイッチ 操作回数	550回/年	
	首振運転の割合	100%	

注記 表の温度30℃、湿度65%は、JIS C 9601の試験状態を参考としている。










安全上のご注意

ご使用になる前に次の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載しております。お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

絵表示の例

-  ○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が表記されています。
-  ● 記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が表記されています。

※ 誤った使い方による危険や損害の程度を区分してご案内いたします。

 警告		この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
 改造しない。また、修理技術者以外の人は分解しない。 ● 火災、感電、けがの原因になります。 ● 異常、故障時にはすぐに電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社のサービスセンターにご相談ください。	 羽根・ガードを付けずに運転しない、高さ調節ボタン押さない。 ● けがや事故の原因になります。	 コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流 100V 以外では使わない。 ● 火災、感電の原因になります。	 電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む。 ● 感電、ショート、発火の原因になります。
 電源プラグを抜くときはコードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 ● コード内部の芯線を傷め、ショートによる発熱、発火や感電の原因になります。	 本体を水に浸けたり、水をかけたりしない。水のかかる場所に設置しない。 ● ショート、感電やけがの原因になります。	 お手入れの時は本体の電源を切り、動作停止後に電源プラグを抜いてから行う。 ● 感電、不意な作動によるけがの原因になります。	 本体のお手入れに塩素系、酸性タイプの洗剤は使わない。 ● プラスチックが洗剤に反応し有毒ガスが発生、健康を害する原因になります。
 ぬれた手で触らない。 ● ぬれた手で本機を操作したり、電源プラグを触らないでください。感電やショートの原因になります。	 電源プラグの汚れやほこりは定期的に取り除く。 ● 付着したほこりが水分を含むことで絶縁不良がおこり、火災の原因になります。		



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

	<p>本体すき間から指を入れたりピンや針金などの異物を入れない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがなどの原因になります。 		<p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。
	<p>本体にタオルなどをかぶせて使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 熱がこもり、発火や火災、本体の変形や変色の原因になります。 		<p>風を長時間身体に当てない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。
	<p>メーカー純正部品以外は使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災、ショート、けが、異常動作の原因になります。 		
	<p>子どもなど取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがや感電の原因になります。 		<p>包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 誤ってかぶったり、体に巻きついたりして窒息、死亡の原因になります。



注意

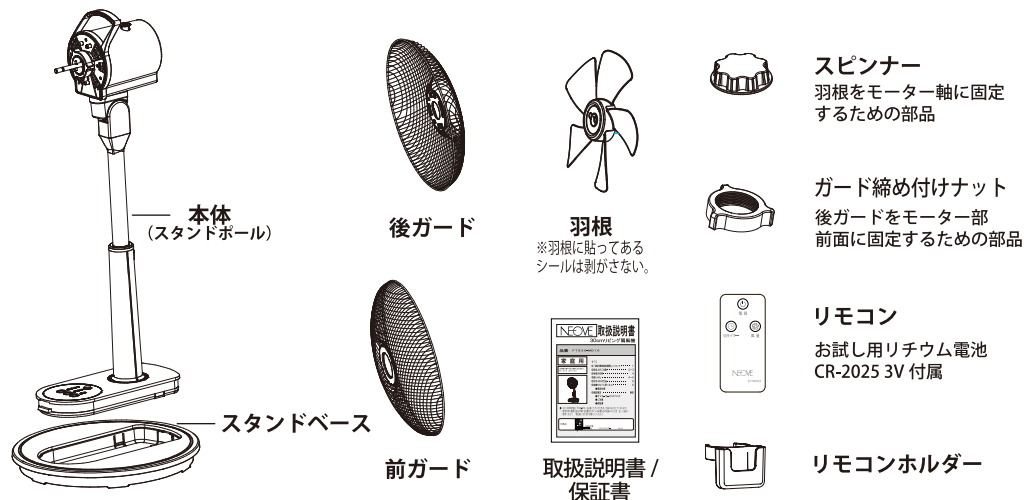
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	<p>次のような場所には置かない・使わない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火気の近く ・引火性のガス、油類、薬品などがあるところ ・雨や水しぶきのかかるところ ・ホコリや金属粉の多いところ <ul style="list-style-type: none"> ● 感電、火災の原因になります。 		<p>不安定な場所や強度の低い場所に設置したり、カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不安定な場所や首振りをさまたげる障害物があると落下、転倒したり、羽根がカーテンなどを吸い込んだりして破損や事故の原因になります。
	<p>スプレー（殺虫剤、整髪料など）をかけない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 樹脂や塗装部分に変質したり、破損する原因になります。 		<p>シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ペンツール、アルコール、みがき粉などで拭かない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 樹脂や塗装部分の変色、変質による破損の原因になります。
	<p>ガードに髪などを近付けない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 巻き込みによるけがの原因になります。 		<p>お手入れの際は食器洗い乾燥機・食器乾燥機を使わない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 樹脂が変形したり、破損する原因になります。
	<p>羽根に貼ってあるラベルは絶対に剥がさない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 羽根のバランスをとるために貼ってありますので、剥がれてしまうと羽根のバランスが悪くなり、送風時の風切り音が大きくなったり、振動が増えてしまう原因になります。 		<p>操作ボタンを押す際にはボタンの中心部を押す・操作ボタンを強く押ししたり、操作部に乘ったりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障の原因になります。
	<p>運転中は持ち運ばない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがの原因になります。 		<p>本製品は家庭専用です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 業務用途としての使用はしないでください。

セット内容と各部の名称

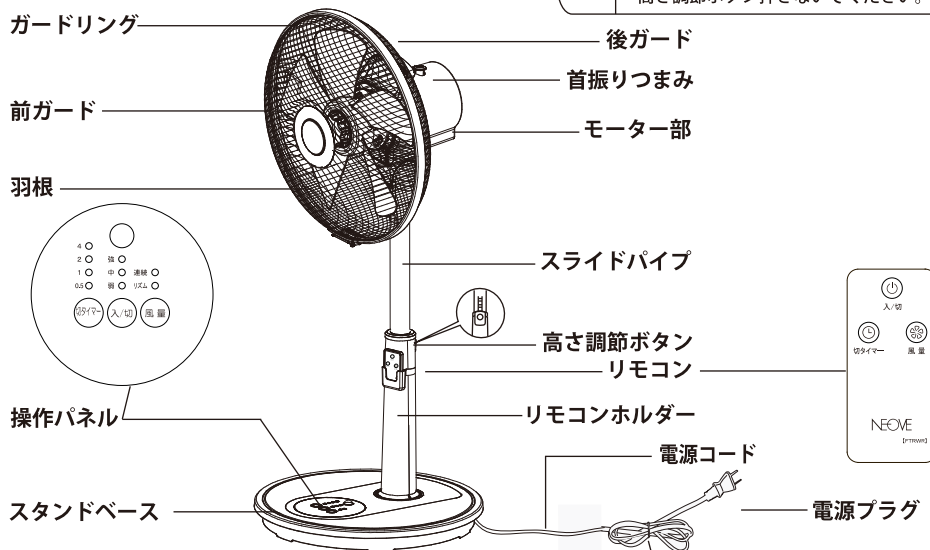
1. セット内容

※組み立て前にセット内容をお確かめ下さい。



※イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

2. 各部の名称



⚠️
ご
注
意

- ・スピナー、ガード締め付けナットは本体に装着されています。扇風機を組み立てるときは一旦外してから取りつけてください。
- ・羽根・ガードを付けずに運転しない、高さ調節ボタン押さないでください。

⚠️
注
意

- ・羽根に貼り付けてあるシールは剥がさないでください。
- ・電源プラグを抜くときはコードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

ビニールタイ
※ご使用時には必ず外してください。

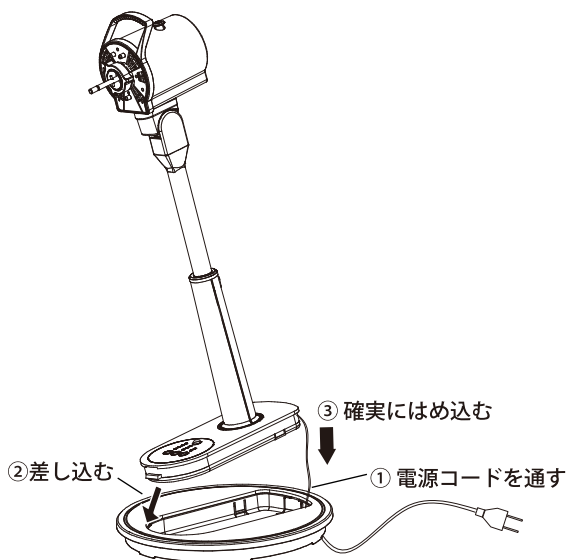
組立て方

1. スタンドベースと本体を組み立てます。

- ① 電源コードをスタンドベースの穴へ通します。
- ② 平らな安定した場所に置いたスタンドベースの前部の穴に、本体の前部を差し込みます。
- ③ 本体を押し込み、スタンドベースに確実にはめ込みます。

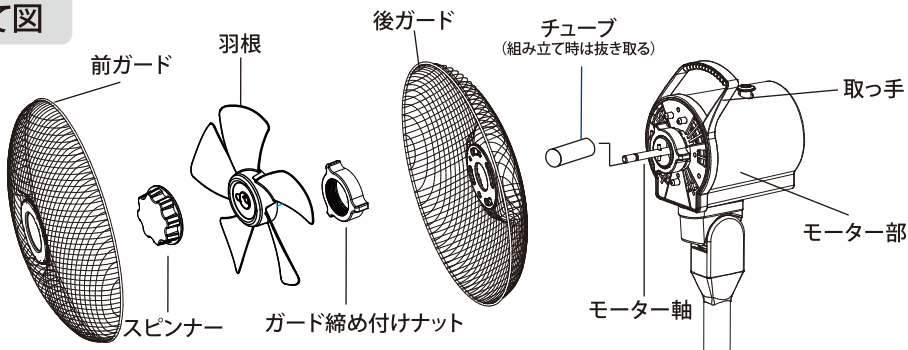
注意

- ・組み立てる前に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- ・組み立て前や本体をスタンドベースに差し込むときは、高さ調節ボタンを押さないでください。モーター部が飛び出してけがの原因になります。
- ・組み立てるときは指や手を挟まぬようご注意ください。



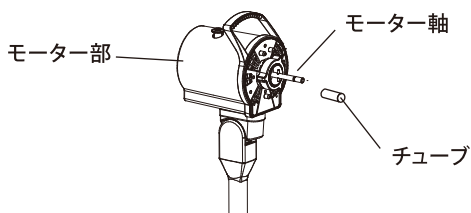
※ 組立て順：① ⇒ ② ⇒ ③

組立て図



2. モーター軸のチューブを外します。

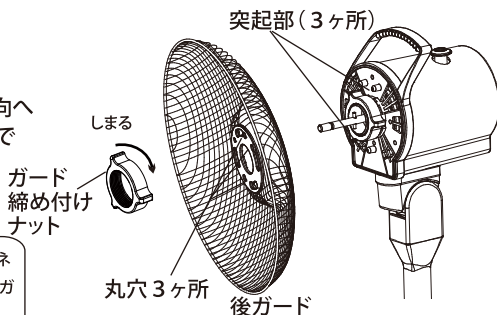
チューブは扇風機を保管するときにモーター軸の保護に再使用します。捨てずに保管しておいてください。



組立て方 つづき

3. 後ガードを取り付けます。

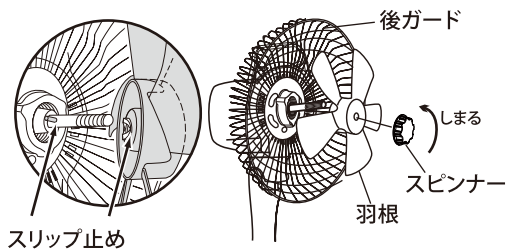
モーターカバーの突起部と後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。ガード締め付けナットを「時計回り」の方向へ回し、後ガードをモーターカバーに確実に固定できるまで締め付けます。



・ガードと羽根が組み立てられていない状態では、モーター部はバネの力で上方を向き不安定な状態となります。手や指を挟んだり、ケガなどしないようにご注意ください。

4. 羽根を取り付けます。

羽根のスリップ止めの溝とモーター軸にあるスリップ止めのピンが合うようにして羽根を差し込んでください。スピナーを「反時計回り」方向へ回し、羽根を確実に固定できるまでしっかり締め付けてください。

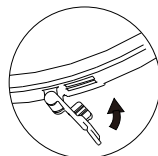


5. 前ガードを取り付けます。

前ガードのフックを後ガードのマークに合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードの全周をガードリングに確実ににはめ込んでください。前ガードと後ガードを挟み込むようにガードクリップを確実に止めてください。



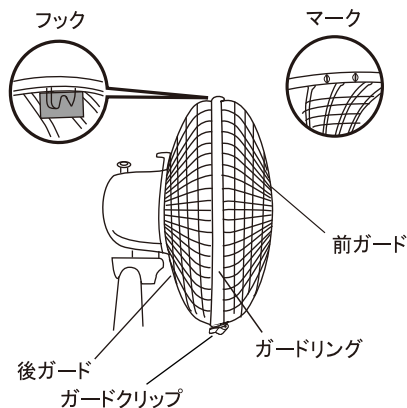
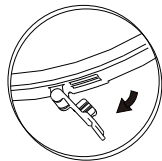
合わせる



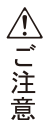
はめ込む

前ガードを外すときは

ガードクリップを外し、ガードリングの真下を手前に引き、前ガードを外してください。ガードはその役割上、外れにくいよう設計されていますので、取り付けや取り外しの際にはやや力強く行って下さい。



使い方



電源プラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。電源プラグがコンセントに差し込まれた状態では、僅かに待機電流が流れているために極めて小さな音（ジー音）がすることや操作パネルが少し熱くなることがありますが、異常ではありません。

1. 操作ボタンの使い方



①「入/切」：運転開始と停止を行う

このボタンを押すと風量「中」で運転を開始します。
再度押すと運転を停止します。



入/切



②「風量」：風量を調節する

運転中に「風量」ボタンを押すと下図のように順送りですり、パネルの風量表示ランプが選択の風量に応じて点灯します。



風量



「リズム」風とはマイコンのはたらきで自動的に風の強さを変えて運転することです。風の強さは下図の風量の順で替ります。

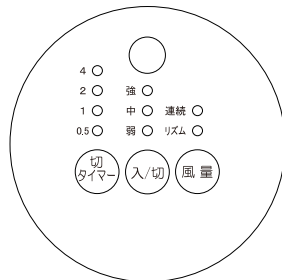
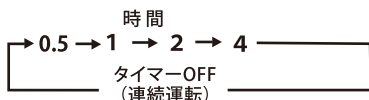


③「切タイマー」：設定時間が経過すると運転が停止する

運転中に「切タイマー」ボタンを押すと下図のような順に表示ランプが切り替わります。設定時間が経過すると表示ランプが消え、運転が停止します。



切タイマー



本体操作パネル



リモコン



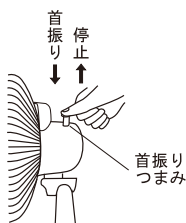
・「切タイマー」は運転中のみ設定できます。

使い方 つづき

2. 風向きの変えかた

●首振りつまみの使い方

モーター部後方上部の首振りつまみを押すと左右に首振りを開始します。首振りスイッチを上方向に引くと首振りを停止します。



●風向きを左右に変えたいとき

モーターケースを持って左右に変えます。

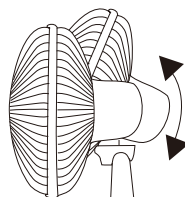
自動首振り



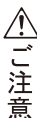
左右調整

●風向きを上下に変えたいとき

モーターケースを持って上下に変えます。



上下調節



- ・運転中にガード持って風向きを変えないでください。
- ・首振り運転中に無理やりガードを動かしたり、固定させたり、首振りを妨げたりしないでください。
- ・持ち運ぶときは高さを一番低い位置にしてモーター部の取っ手を持って運んでください。その際、ガードの中に指が入らぬよう充分気をつけてください。

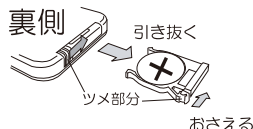
3. リモコンの使い方

本製品に付属しているリモコンをご使用の場合は、電池ホルダーからはみ出しているタグを引っ張ってください。ボタン電池とリモコンの接点の接触を防ぐシートが出てきますので、シートを取ってからご使用ください。

① リモコンに電池を入れ方。

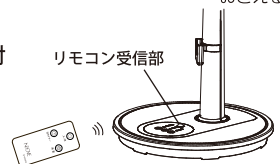
ツメ部分を矢印方向に押さえながら電池ホルダーを引き抜きます。電池を正しく入れます。必ず ⊕ 面を上にしてください。

リモコン用ボタン電池型式：CR2025，3V



② リモコンをスタンドの受信部に向けて、お好みのボタンを押します。

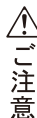
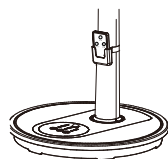
リモコンで操作できる距離は受信部正面で約3m以内です。受信部に対して斜めになるほど、操作できる距離は短くなります。



③ リモコンホルダーについて

リモコンはリモコンホルダーに収納することが出来ます。

リモコンの紛失防止のためにリモコンホルダーに収納することをおすすめします。



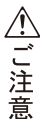
- ・送信部と受信部の間に障害物がないようにしてください。
- ・リモコンを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・リモコンの操作距離が短くなったら新しい電池と交換してください。
- ・乳幼児やお子様が悪戯して電池および電池蓋を飲み込まないようにご注意ください。
- ・リモコンに液状のものをかけたり、落としたり、踏んだりしないでください。故障の原因になります。
- ・長時間使用しない時はボタン電池を外してください。
- ・インバータ照明器具を使用している部屋では、リモコンで作動しない場合があります。

使い方 つづき

4. 高さ調節ボタンの使いかた

高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプを上または下にスライドし、お好みの高さに調節してください。

持ち運びする場合には、スライドパイプを一番下に押し下げて固定してください。



- ・羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しないでください。モーター部が勢いよく飛び出して、けがをする恐れがあります。
- ・高さの調節時や風向きを変えるときなど各部のすき間に手や指を挟まらないようにご注意ください。



■ 扇風機の操作手順

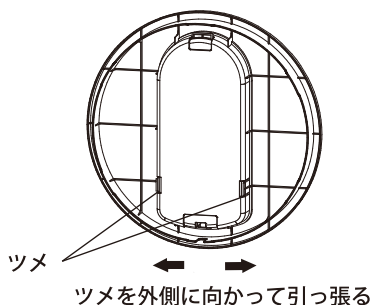
- ①電源プラグをコンセントに差し込む。
- ②「入/切」ボタンを押す。
運転を開始します。
- ③お好みの運転を選択する。
詳細の設定については「使い方」の1～4の説明を参照してください。
- ④運転を停止する。
運転中に使用を中止するには「入/切」ボタンを押して停止させます。

お手入れと保管

羽根、ガード、モーター部にほこりが多量に付着すると異音、振動、モーターの過熱の原因になりますので、こまめにガードを取り外してお手入れをしてください。

1. お手入れの際の取り外しについて

- ① ガード、羽根の取り外しは5～6ページの「組み立て方」の逆の順序で取り外してください。
- ② スタンドベースの取り外しは組み立てと逆の手順で下図のように両手でツメを矢印方向に引っ張ってベースを持ち上げて外します。



- お手入れや取り外しの際は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体を水に浸けたり、水をかけたりしない。

2. お手入れ方法

①羽根・前ガード・後ガード・モーター部

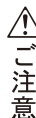
やわらかいブラシかふきんでほこりを拭き取ってから、水に浸したやわらかいふきんをよくしぼって汚れを拭き取ります。

落ちにくい汚れは薄めた台所用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって拭き取り、さらに乾いたやわらかいふきんで洗剤が残らないように拭き取ります。

②スタンドベース・本体

水に浸したやわらかいふきんをよくしぼって汚れを拭き取ります。

落ちにくい汚れは薄めた台所用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって拭き取り、さらに乾いたやわらかいふきんで洗剤が残らないように拭き取ります。

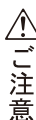


- シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などで拭かない。
樹脂や塗装部分の変色、変質による破損の原因になります。
- お手入れの際は食器洗い乾燥機・食器乾燥機を使わない。
樹脂が変形したり、破損する原因になります。

3. 保管について

保管前は必ずお手入れをしてください。

お手入れ後は締め付けナット、チューブ、スピナーは再びモーター軸に取り付けます。よく乾燥させて包装箱に入れるかポリ袋をかぶせて直射日光や湿気を避けて保管します。



- 各部品が紛失しないよう大切に保管してください。
- リモコンのリチウム電池を必ず取りだしてから保管してください。電池の液もれや電池寿命が短くなる原因になります。

故障かな？と思ったら

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買い上げの販売店または弊社のサービスセンターにご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
「入/切」ボタンを押しても羽根が回らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？ ● 羽根とガードが当たっていませんか？
羽根は回るが異常音がる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 羽根は確実に取り付けられていますか？ ● ガードは確実に取り付けられていますか？ ● 羽根とガードが当たっていませんか？
リモコンで動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗していませんか？ ● 電池の入れ方(⊕ ⊖の方向)が間違っていないですか？ ● リモコン送信部と本体受信部との間に障害物はありませんか？
静音や首振り運転中の音や風が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● モーターや首振りモーターの回転音であり、異常ではありません。

長年ご使用の扇風機はよく点検を

長年ご使用の扇風機はよく点検をお願いします。

愛情点検



こんな症状はありませんか



★スイッチを入れても羽根が回らない。



★羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。



★回転するときに異常な音がる。



★モーター部分が異常に熱かったりコゲくさいにおいがる。



異常があれば

ご使用中止!!

発煙・発火の恐れがあります。

すぐに電源プラグを抜いてください。弊社サービスセンターにご連絡ください。

●製品仕様

電 源	AC 100V 50/60Hz
消 費 電 力	3 6 / 4 0 W
回 転 数	1 0 3 0 / 1 0 6 0 r / m i n
風 速	1 6 0 / 1 6 3 m / m i n
風 量	2 4 / 2 8 m ³ / m i n
質 量	3 . 2 k g
電源コードの長さ	1 . 7 m
外 形 寸 法	幅 3 6 0 × 奥行 3 5 0 × 高さ 6 8 0 ~ 8 6 0 m m

●この製品は、日本国内のみ使用できます。 FOR USE IN JAPAN ONLY.